

日時	話題提供演者	演題	特別講演	特別講演
第11回 2005年2月24日(木) 18:30～20:30 串本ロイヤルH	和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科 講師 藤原 啓次 先生	『花粉症の最近の話題 ～鼻閉に対する治療法～』	和歌山県立医科大学 内科学第三講座 教授 一ノ瀬 正和 先生 『気管支拡張薬の新しい話題 ～喘息とCOPDの比較～』	
	新宮市立医療センター 皮膚科 部長 太田 智秋 先生	『蕁麻疹 ～診断と周辺疾患～』		
第12回 2006年2月16日(木) 18:30～20:00 新宮ユアアイH	和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 古川 福実 先生	『アトピー性皮膚炎に抗ヒスタミン薬を どう使うか?』	独立行政法人 国立病院機構 三重病院 臨床研究部長 藤澤 隆夫 先生 『小児気管支喘息治療の動向: 新ガイドラインの到達点と問題点』	
第13回 2007年2月1日(木) 18:30～20:30 ガーデンHハナヨ			日本赤十字社和歌山医療センター 小児科 副部長 吉田 晃 先生 『小児アレルギー疾患、最近の話題 ～気管支喘息、食物アレルギー～』	日本赤十字社和歌山医療センター 耳鼻いんこう科 部長 榎本 雅夫 先生 『花粉暴露研究施設の現状とその成果』
第14回 2008年2月7日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ	和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 古川 福実 先生	『低年齢層に対する抗ヒスタミン剤の 使用経験』	聖マリアンナ医科大学 客員教授 白浜国民健康保険直営 川添診療所 所長 中川 武正 先生 『花粉症関連喘息への対応』	
	和歌山県立医科大学 皮膚科 講師 金澤 伸雄 先生	『アトピー性皮膚炎アップデート』		
第15回 2009年2月19日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ	有田市民病院 皮膚科 吉益 隆 先生	『慢性蕁麻疹治療に新しいエビデンス -抗ヒスタミン薬の予防的内服効果』	和歌山県立医科大学 内科学第三講座 准教授 南方 良章 先生 『気管支喘息診療の新たな展開』	和歌山労災病院 耳鼻咽喉科 部長 横山 道明 先生 『鼻・副鼻腔を中心としたアレルギー性疾患』
第16回 2010年2月25日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ	晒医院 井上 千津子 先生	『田辺市で経験した皮膚悪性腫瘍』	日本赤十字社和歌山医療センター 耳鼻咽喉科部 副部長 池田 浩己 先生 『花粉症・アレルギー性鼻炎の治療最前線』	和歌山県立医科大学 内科学第三講座 講師 松永 和人 先生 『プライマリケアにおける喘息の診断と治療』
第17回 2011年2月3日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ			いちご耳鼻咽喉科藤原クリニック 院長 藤原 啓次 先生 『実地医科における花粉症治療の実際』	財団法人神戸市地域医療振興財団 西神戸医療センター 皮膚科 部長 堀川 達弥 先生 『蕁麻疹の多様性について ～ガイドラインを中心に～』
第18回 2012年2月3日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ			日本赤十字社 和歌山医療センター 耳鼻咽喉科部 副部長 池田 浩己 先生 『鼻アレルギー領域における抗ヒスタミン薬の 現状と実状』	公立大学法人 和歌山県立医科大学 皮膚科 教授 古川 福実 先生 『新しいじんましんガイドライン-かゆい所に 手が届く解説』
第19回 2013年2月7日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ			榎本耳鼻咽喉科 院長 榎本 多津子 先生 『今年のスギ花粉症への対応』	和歌山ろうさい病院 皮膚科 部長 中村 智之 先生 『アトピー性皮膚炎 ～治療の心得と最近の話題～』
第20回 2014年2月27日(木) 18:00～20:00 ガーデンHハナヨ			日本赤十字社 和歌山医療センター 皮膚科部 部長 辻岡 馨 先生 『 キーワードで語るアトピー性皮膚炎 』	演者 NPO日本健康増進支援機構 理事長 榎本 雅夫 先生 『 プロバイオティクスによるアレルギーの発症予防 』